

服用に際しては、この説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

胃痛・腹痛に

第2類医薬品

鎮痛鎮痙胃腸薬 太田胃散 **ペイノン錠**

特 徴

- ストレスなどで胃の働きを調整する自律神経が乱れると、胃の働きが過剰になり胃痛、腹痛の症状を起こすことがあります。
- 太田胃散ペイノン錠は、胃酸の分泌を抑制しつつ、胃腸の緊張を和らげることで、急に起こる「キリキリする」「キューツとする」「しぼられるような」つらい胃痛・腹痛をしずめます。
- 服用しやすい小粒の錠剤です。食前食後に関係なく、痛みを感じたときに1回1錠の服用で効果を発揮します。携帯に便利な分包タイプです。



使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤、本剤の成分又は他の胃腸鎮痛鎮痙薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 次の診断を受けた人。(症状を悪化させることがあります。)
緑内障、前立腺肥大、心臓病、麻痺性イレウス(腸閉塞)、甲状腺機能亢進症、不整脈、潰瘍性大腸炎

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他の胃腸鎮痛鎮痙薬、ロートエキスを含有する他の胃腸薬、乗物酔い薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎用内服薬、アレルギー用薬等)

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人又は他の医薬品を使用している人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 授乳中の人。
- (4) 高齢者、体の弱っている人。
- (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。
排尿困難

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、腹部膨満感、胸やけ(胃食道逆流症)
精神神経系	頭痛、頭重感
その他	顔のほてり、異常なまぶしさ、排尿困難、頻尿、動悸、耳なり

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。



太田胃散

裏面に続きます

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

□のかわき、便秘、下痢、目のかすみ

4. 服用後、数時間たっても激痛がおさまらない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

〔他の重篤な疾患〔穿孔(胃腸に穴があく)、ヘルニア嵌頓(正常位置から脱出した腸がもとにもどらず、腸閉塞症状を呈する)等〕の可能性があります〕

5. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

6. 症状の改善がみられても服用期間が1週間を超える場合は、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

(他の胃腸疾患を見過ごすおそれがあるので、漫然と服用しないでください)

その他の注意

本剤の服用により汗が出にくくなることがあるため、高温下での作業等をさけてください。

効能・効果

胃痛、腹痛、さしこみ(腹部^{せんつう}疝痛)(本剤は、胃腸の緊張をやわらげる成分を含んでいます)

用法・用量

次の量を水又はぬるま湯で服用してください。服用間隔は5時間以上おいてください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1錠 	3回まで
15歳未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

(1) 定められた用法・用量を厳守してください。

(2) 服用後、数時間たっても激痛がおさまらない場合*や、5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

*他の重篤な疾患〔穿孔(胃腸に穴があく)、ヘルニア嵌頓(正常位置から脱出した腸がもとにもどらず、腸閉塞症状を呈する)等〕の可能性があります。

成分

1回量(1錠)中

成分	分量	主な作用
チキジウム臭化物	5mg	副交感神経の働きを抑え、胃酸の分泌を抑制しつつ胃腸の緊張をやわらげることにより、胃痛、腹痛等の症状をしずめます。

〔添加物〕乳糖水和物、結晶セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、軽質無水ケイ酸、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、タルク、酸化チタン、マクロゴール6000

保管及び取扱い上の注意

(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。

(2) 小児の手の届かない所に保管してください。

(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)

(4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

製品のお問い合わせ先

株式会社 太田胃散「お客様相談室」

☎(03)3944-1311(代表)

受付時間 9:30～17:00(土、日、祝日等を除く)

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

製造販売元

株式会社 太田胃散

東京都文京区千石2-3-2

<https://www.ohata-isan.co.jp/>